

平成 23 年 度
柏市学校警察連絡協議会
生活実態調査アンケート集計結果

《柏市内小中高校 抽出》



柏市学校警察連絡協議会

お問い合わせ：柏市学校警察連絡協議会
事務局（少年補導センター内）
04-7164-7571

【 も く じ 】

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	1
集計結果（小2・小4）・・・・・・・・ 2 ～ 3	
調査結果（小2・小4）・・・・・・・・	4
集計結果（小6・中2・高2）・・・・ 5 ～ 12	
調査結果（小6・中2・高2）・・・・ 13 ～ 14	
まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・	15

は じ め に

柏市学校警察連絡協議会調査部では、毎年柏市内小中高校生を対象に、携帯電話を中心とした生活実態調査を実施しています。平成21年度より小学2年生、4年生にも実施をさせていただき比較検討をさせていただいております。

今回の調査では、小学2年生1191名、小学4年生1247名、小学6年生1291名、中学2年生1622名、高校2年生1296名の計6647名を対象に、小学校13校、中学校9校、高等学校4校の計26校に協力をいただきました。また今回の調査から、質問内容を精査し、より実態に即した質問内容になるようにしました。

小2・小4の調査を始めて3年目を迎え、携帯電話の所持率や低年齢化などの状況が少しでもお役に立てればと思います。

事務局では、携帯電話に関わる犯罪などで、どのくらい子どもたちが被害にあったり、加害者となったりしているのかが気になり、一昨年4月から新聞(千葉日報および一部スポーツ紙)に掲載された携帯電話やインターネットに関わる事件記事を調べています。

今年度は、平成23年4月1日～平成24年2月10日現在、記事は42件(昨年56件)、うち2件(昨年9件)が柏市および近隣市で発生しています。内訳は、松戸東署1件、松戸署1件となっています。

また、42件を被害者加害者別でみると、小中学生が16件(昨年28件)、高校生が16件(昨年20件)、無職8件(昨年6件)、有職2件(昨年2件)で、昨年同様小中学生が被害に遭うケースが多いといえます。

サイバーパトロールについても、更に強化し、現在300件以上の小中高校生のプロフを把握しています。最近では情報量は少なくなっているが、交流範囲は広がってきている。他校や他市とのグループ化やつながりも見られ、柏市だけの問題とは言えなくなっている状況にあるのは変わりありません。

また、グリーやモバゲー、アマーバピグといったゲームサイトの掲示板やミクシーなどの会員制のSNSサイトでのトラブルも急増中で、小学生が巻き込まれているケースもありました。

サイバーパトロール通報件数も、一昨年は93件、昨年は33件、今年度は48件(2月9日現在)と通報件数は増加しています。最近では、把握したプロフの紹介や情報提供が主ですが、飲酒の写真やキス写真の掲載、トラブル発見、グループの発見を通報するケースもあります。引き続き、サイバーパトロールの強化をしておりますが、限界もあり地域・学校・保護者などへも呼びかけをし、サイバーパトロールを広めていきたいと考えています。

今回の調査結果については、巻末に掲載しました。各学校において、今後の生徒指導の一助にさせていただけたら幸いです。

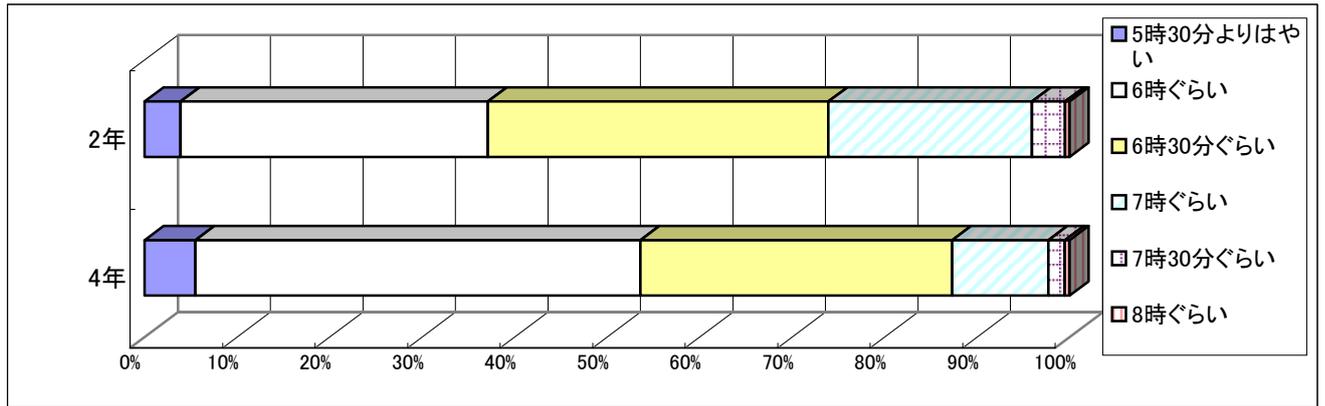
柏市学校警察連絡協議会

事務局：柏市少年補導センター 今井 敦

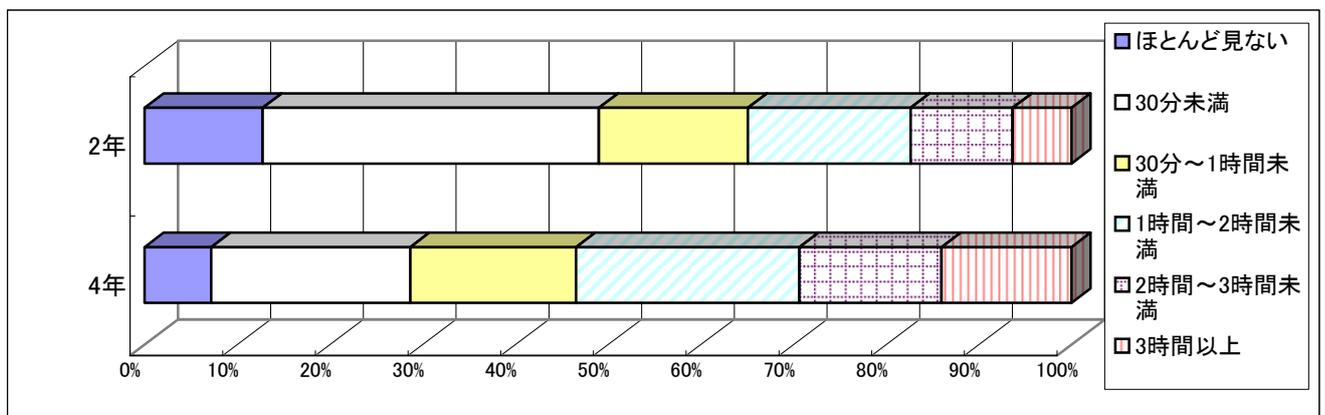
平成23年度「生活実態」集計結果（小2・小4）

柏市学校警察連絡協議会調査部

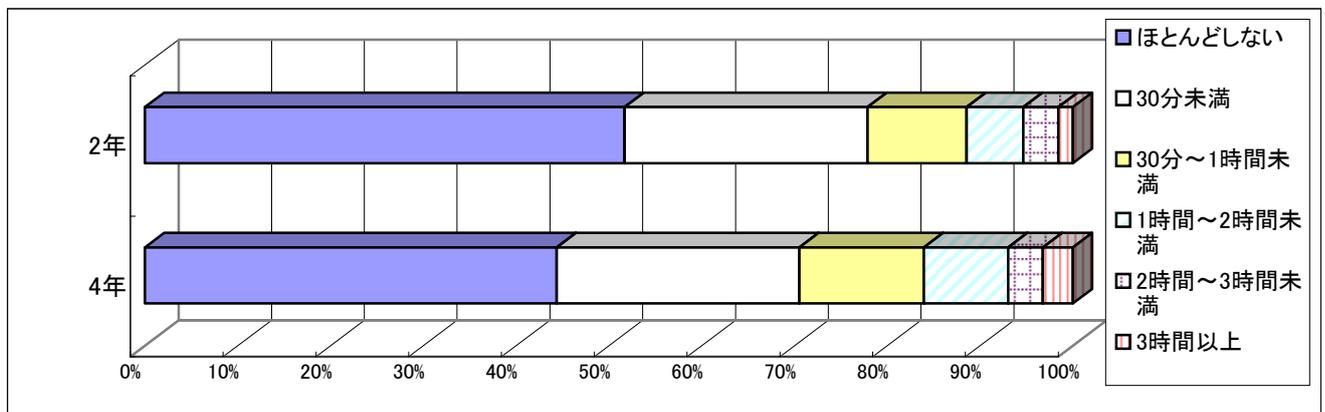
1.何時ごろ起きますか。



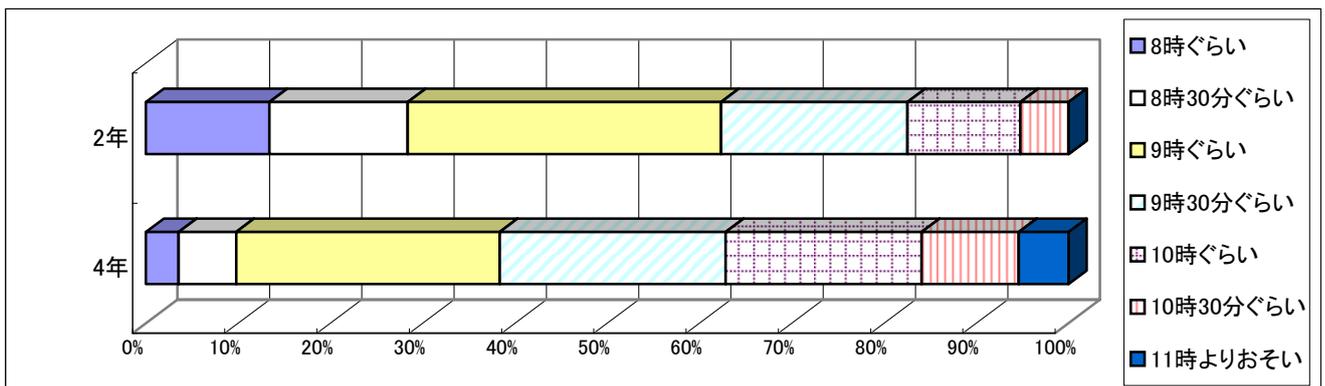
2.テレビを何時間ぐらい見ますか。



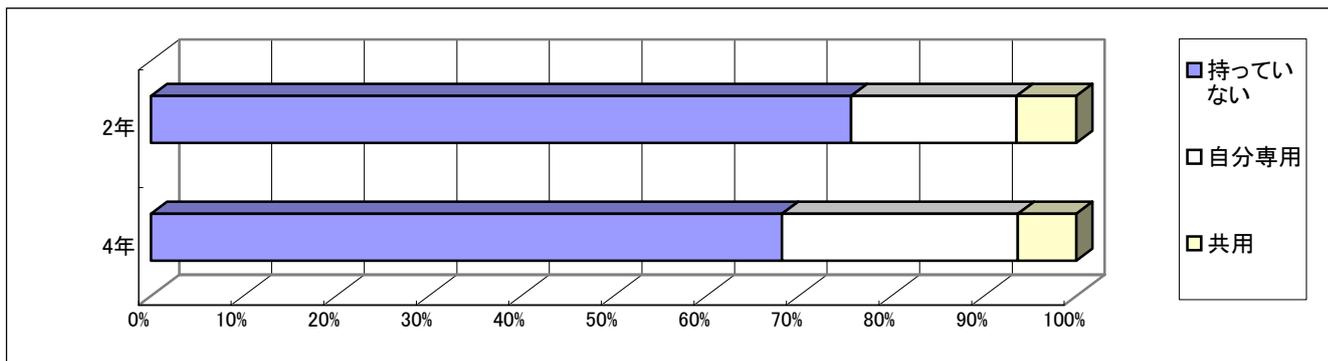
3.ゲームを何時間ぐらiyりますか。



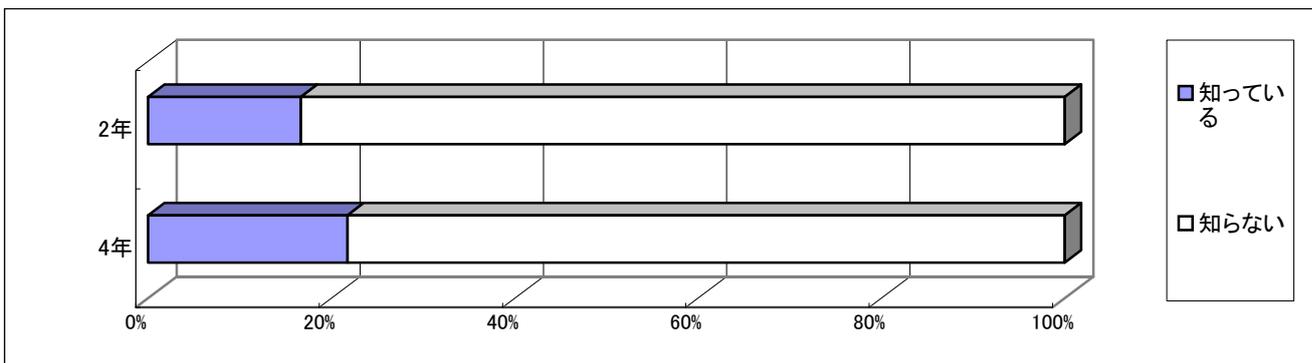
4.何時頃ねますか。



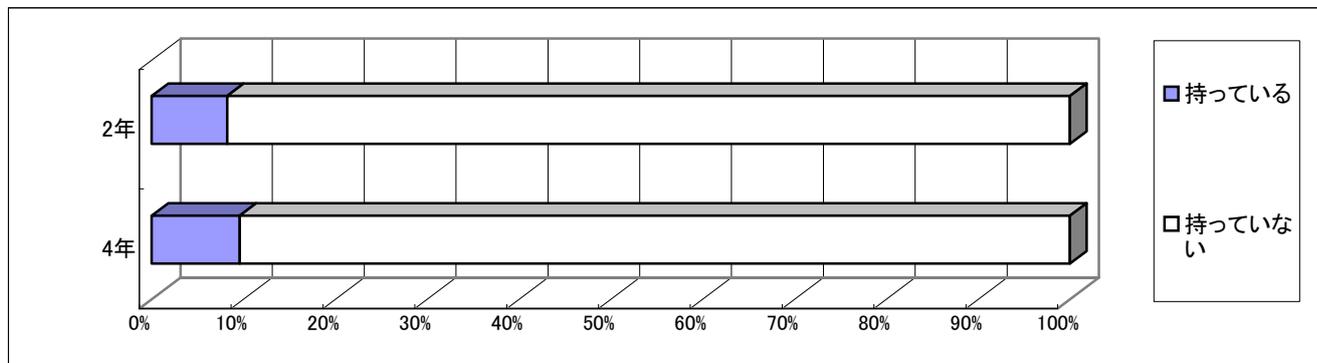
5.携帯電話を持っていますか。



6.プロフを知っていますか。



7.プロフやブログを持っていますか。



【調査結果から】(小学校2年生・4年生)

小学校2年生と4年生にアンケートを実施し3年目を迎えました。3年間に振り返り、一昨年・昨年の結果と今回の結果とを照し合わせて考察してみると、次のようになりました。

1. 起床時間については、朝7:00までには小学2年生の約92%（昨年約95%、一昨年91%）が、小学4年生では約98%（昨年、一昨年と同じ）の子が起床している。2年生は「6時30分」、4年生は「6時」に起きている児童の比率が高い。（昨年同様）
2. テレビについては、2年生が「見ない」と「30分未満」で昨年は50%を超えていたが、今年は46%になっている。4年生はどの項目もほぼ同じ割合になっている。（昨年同様）
3. ゲームについては、「ほとんどやらない」と「30分以内」とで2年生・4年生ともに一昨年・昨年と70%を超えていたが、今年は4年生で70%を割り68%となった。今年度はゲームやテレビの時間が増えているようである。
4. 就寝時間については、22時までには2年生で92%（昨年同様）、4年生で80%（昨年85%）が床についている。2年生では「23時より遅い」と回答した児童はいなかったが、4年生では約9%（昨年約8%）となった。
5. 携帯電話の所持率は、2年生で共有を含めて28%（昨年15%、一昨年18%）、4年生は約35%（昨年28%、一昨年32%）と増加傾向となった。
6. プロフの認知度は、2年生で17%（昨年7%、一昨年11%）と増加、4年生で20%（昨年22%、一昨年30%）と減少。
7. プロフの所持率は、2年生が約6%（昨年8%、一昨年10%）で、4年生が7%（昨年10%、一昨年10%）と減少傾向であった。

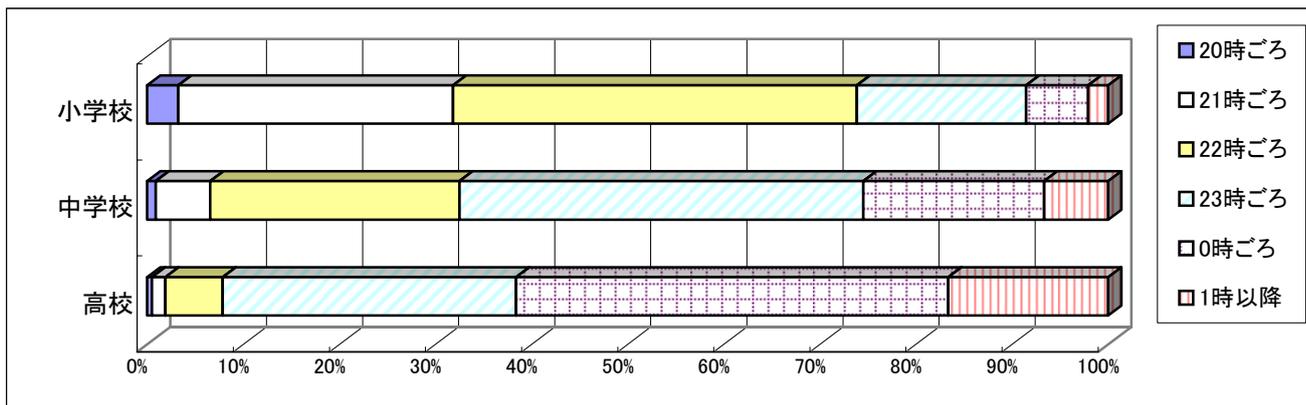
今回の結果を総括すると、小学校2・4年生については昨年同様、規則正しい生活をほとんどの児童は送っていると思われます。

また、携帯については、今回の結果を見ると所持率では3年間で最高値を記録し、携帯の所持については低年齢化が進んでいると思われます。しかし、地域（地区）やその年代により、幅もあるため今後の推移を見守っていきたいと思います。

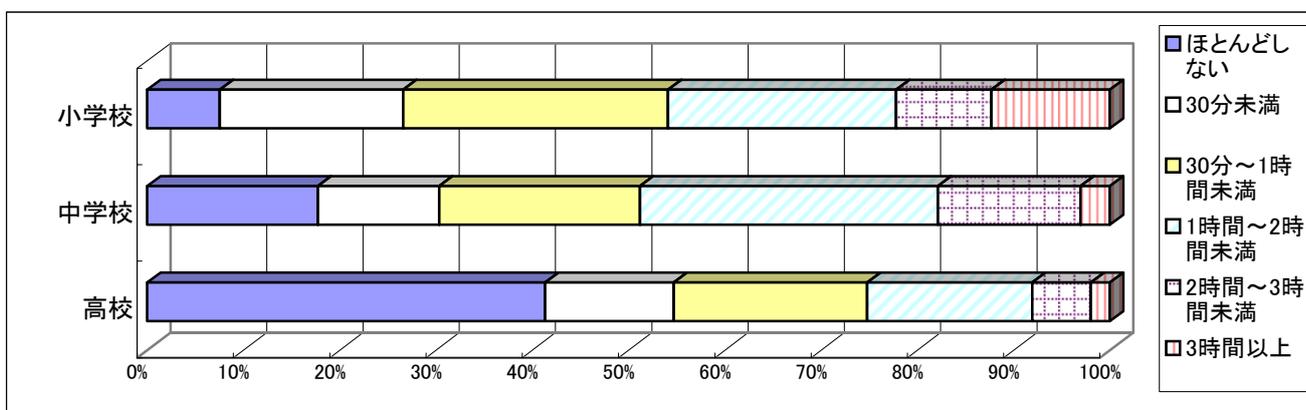
平成23年度「生活実態」集計結果（小6・中2・高2）

柏市学校警察連絡協議会調査部

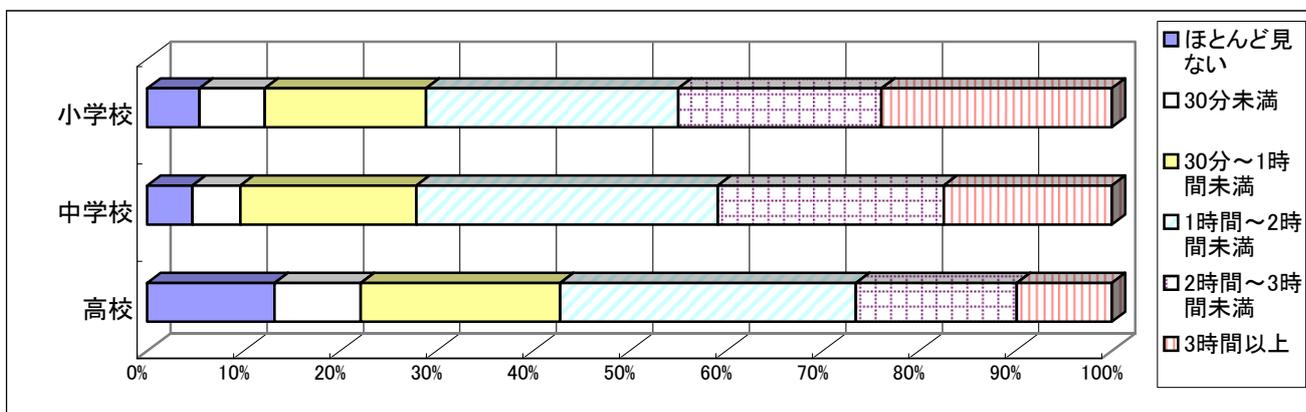
1.何時ごろ寝ますか。



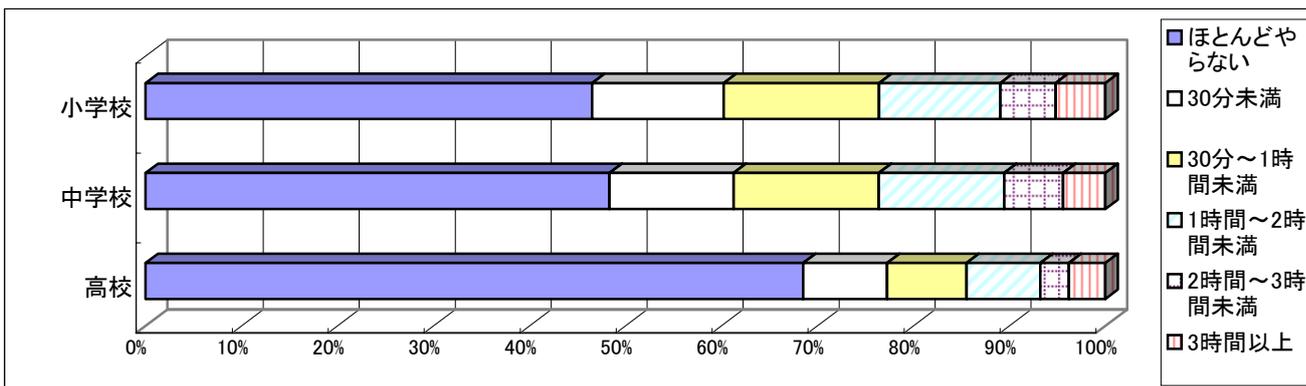
2.何時間ぐらい勉強しますか。



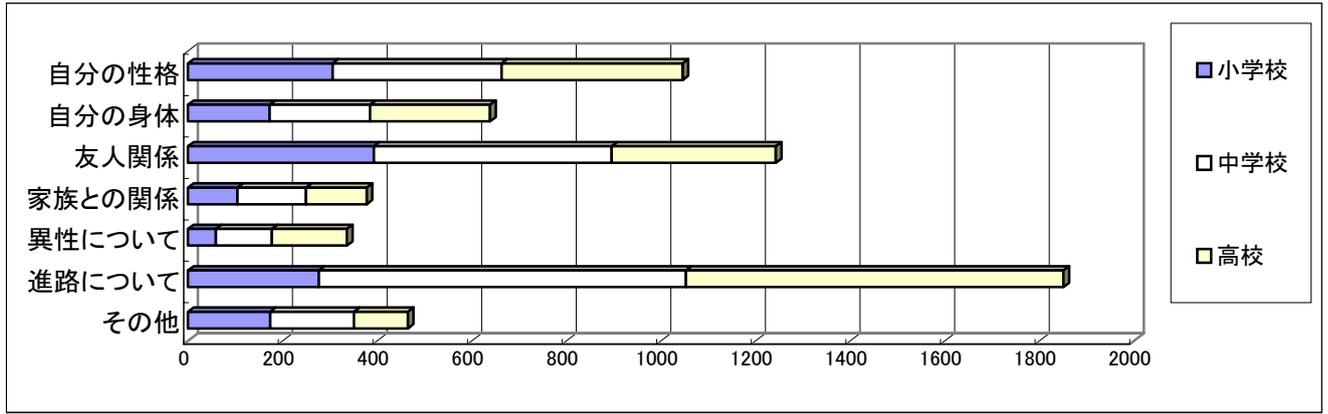
3.テレビを何時間ぐらい見ますか。



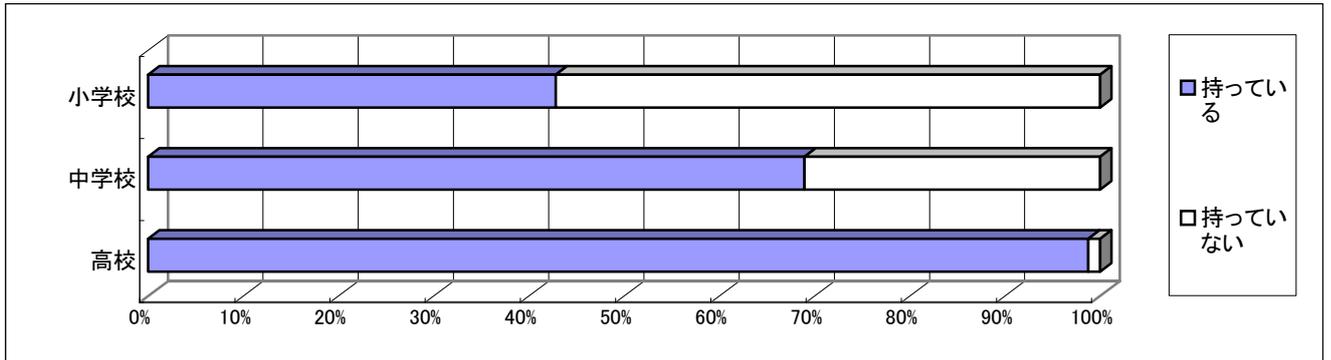
4.ゲームを何時間ぐらいやりますか。



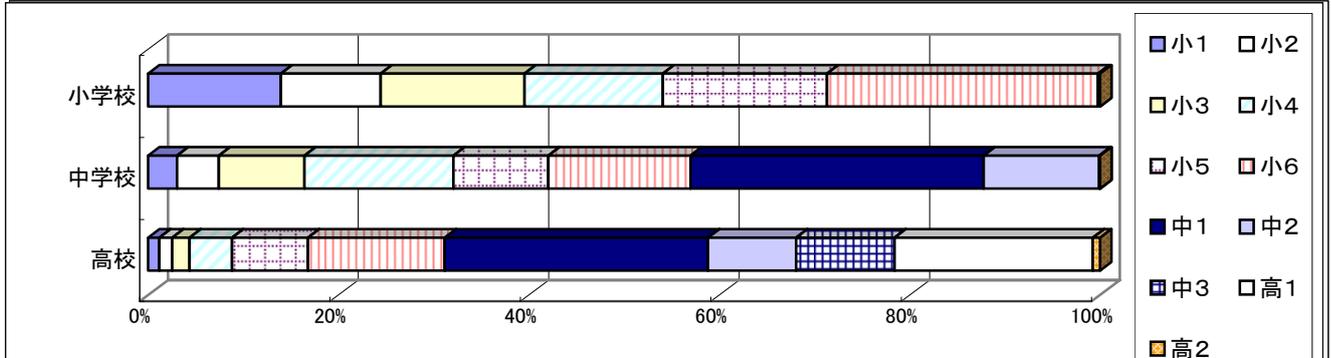
5.どんなことで悩んだり不安になったりしますか。



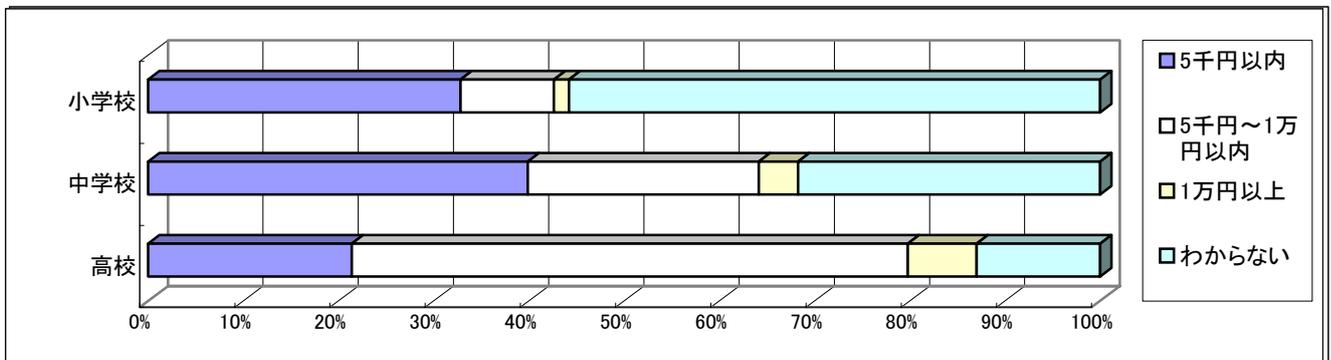
6.携帯電話を持っていますか



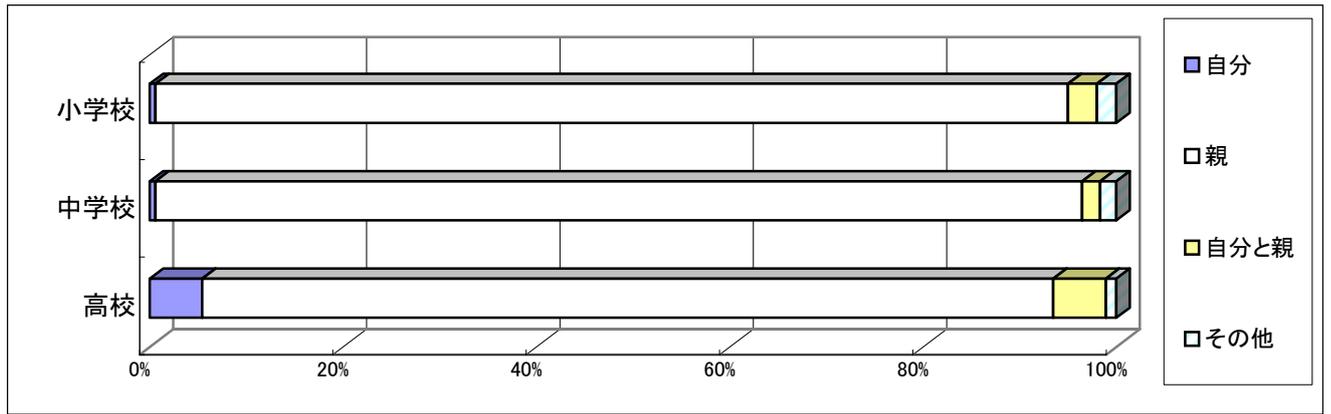
7.いつから携帯電話を持ちましたか



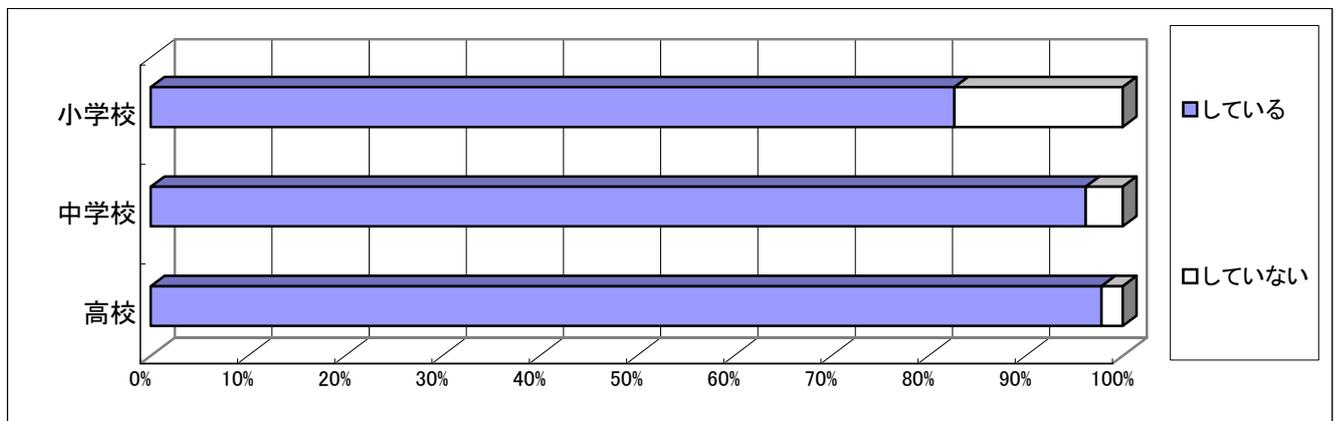
8.1ヶ月どの位の使用料を払いますか



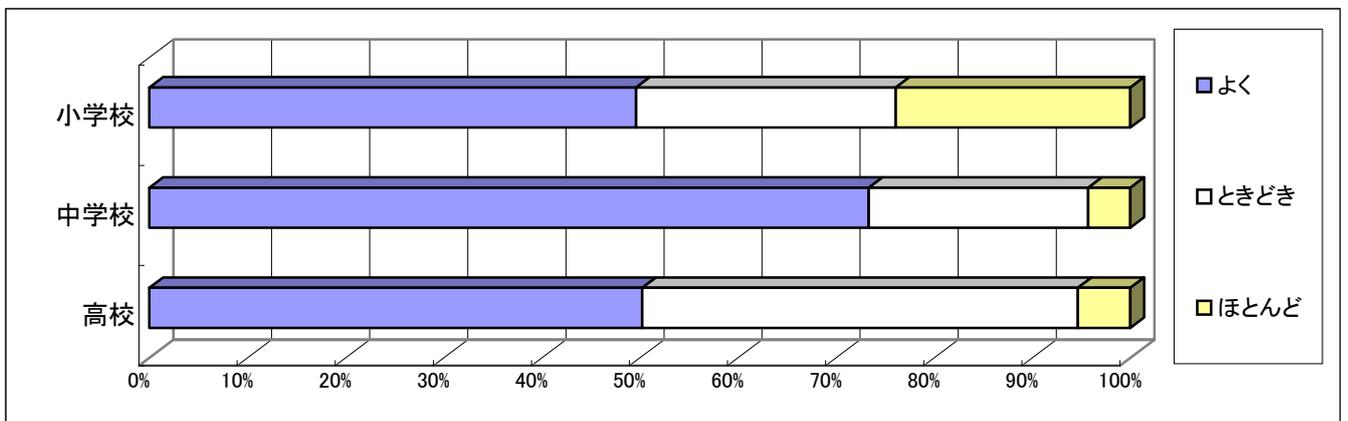
9.携帯電話の使用料は誰が支払っていますか



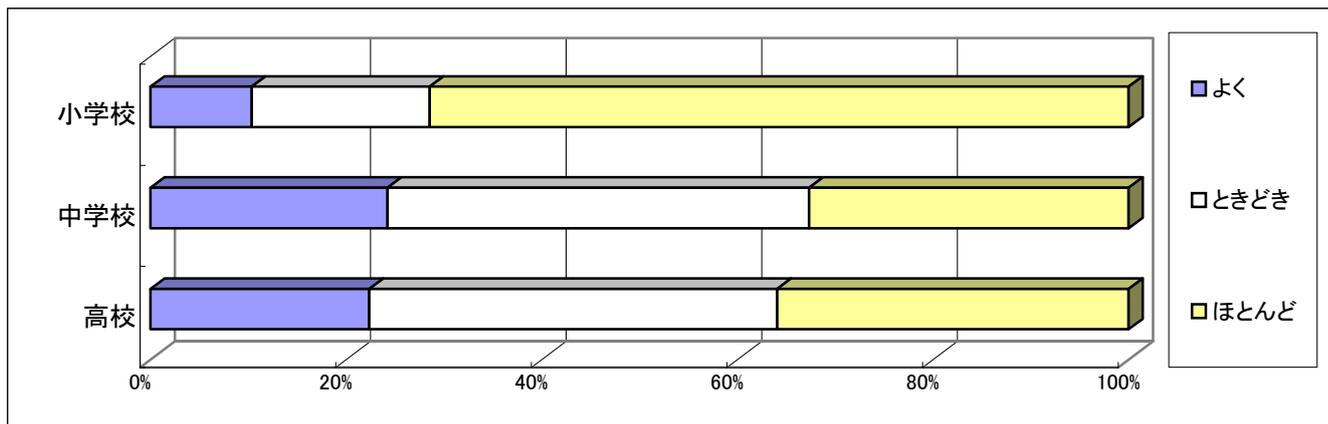
10.携帯電話で、メールのやりとりをしていますか



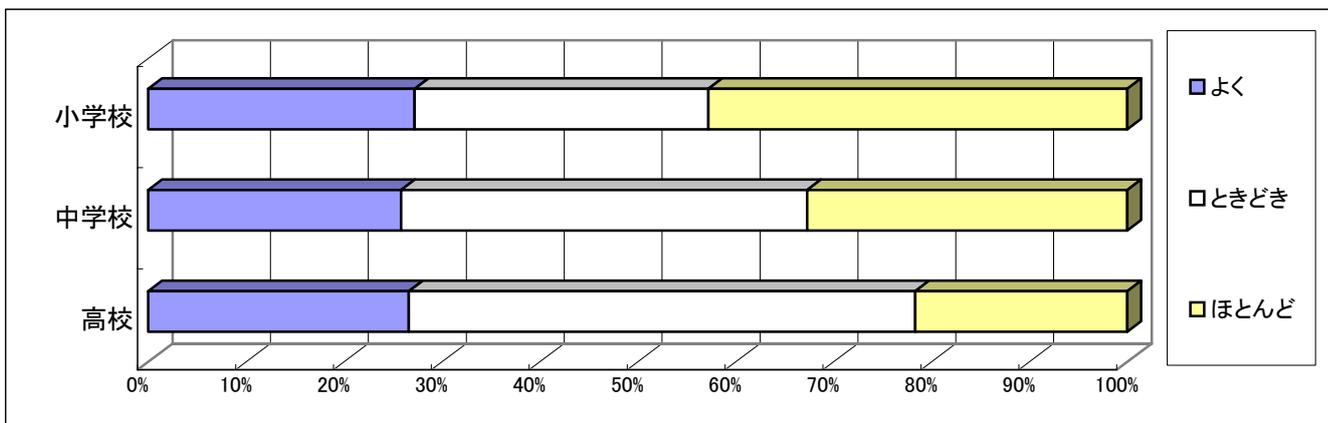
11-1.メールをやりとりする相手はだれですか(同じ学校の同性)



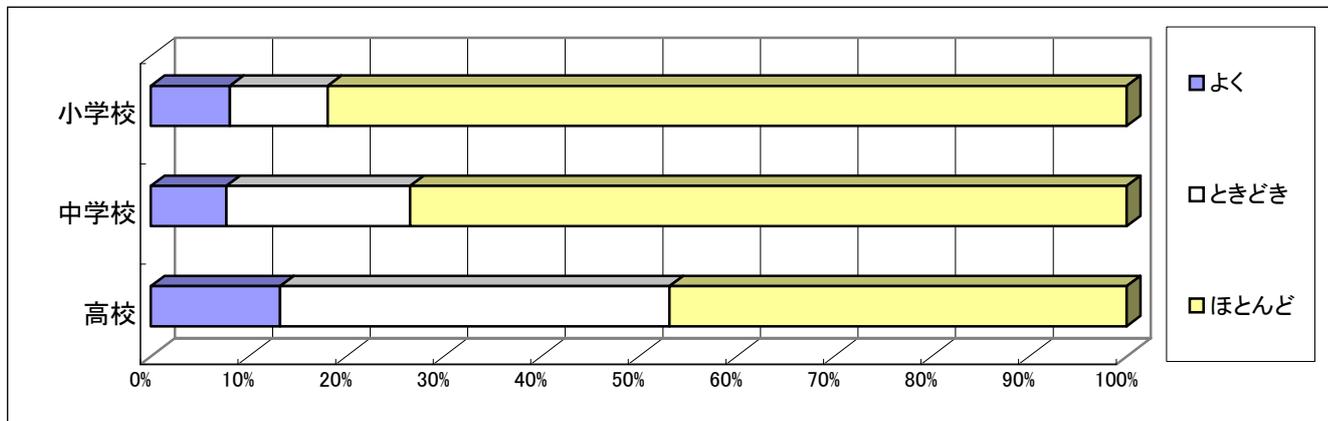
11-2.メールをやりとりする相手はだれですか(同じ学校の異性)



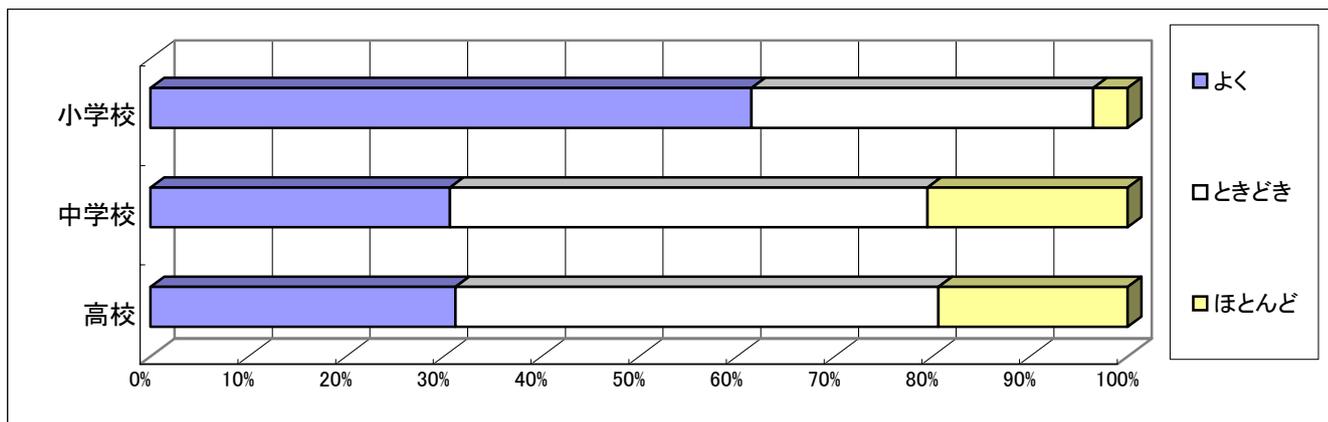
11-3.メールをやりとりする相手はだれですか(学校外の同性)



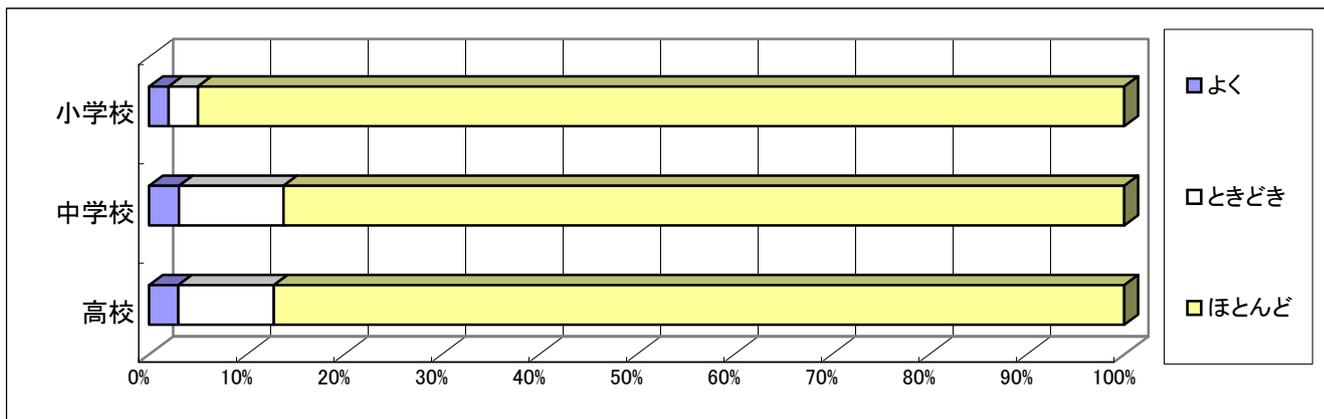
11-4.メールをやりとりする相手はだれですか(学校外の異性)



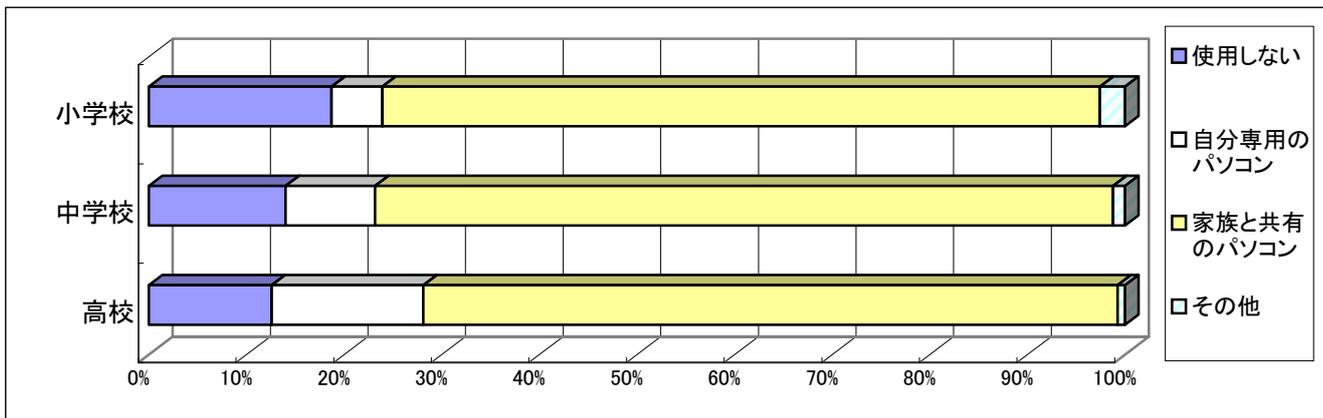
11-5.メールをやりとりする相手はだれですか(家族)



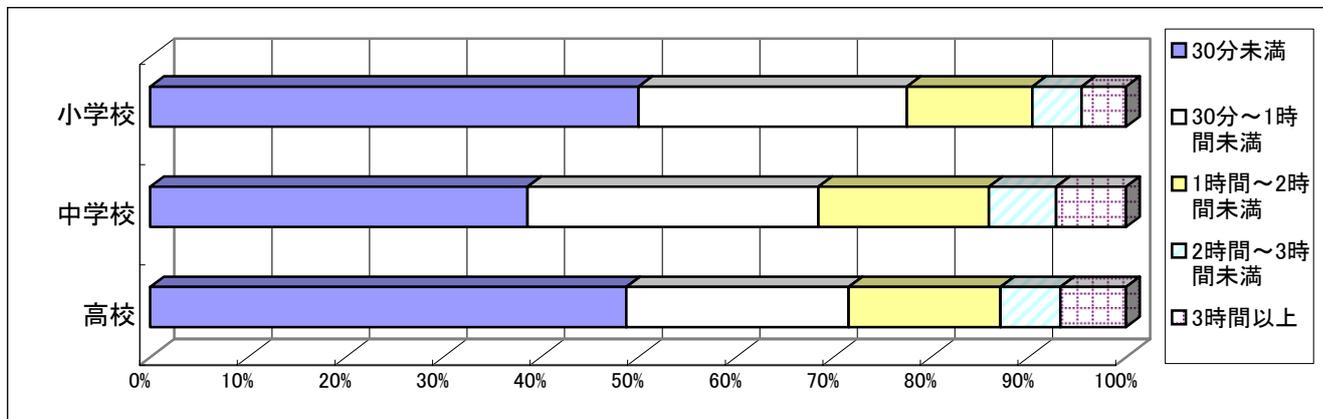
11-6.メールをやりとりする相手はだれですか(メールだけの知人)



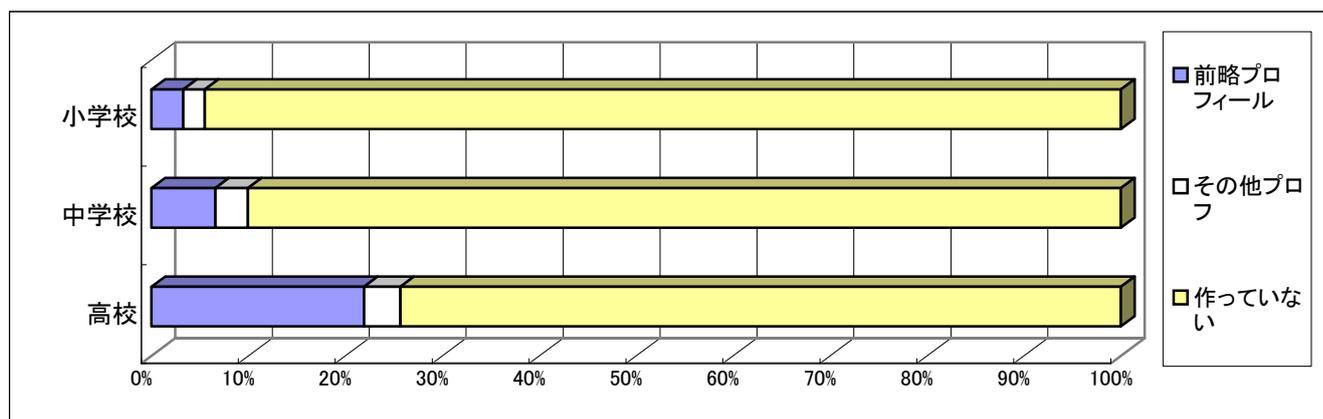
12.自宅でパソコンを使用しますか



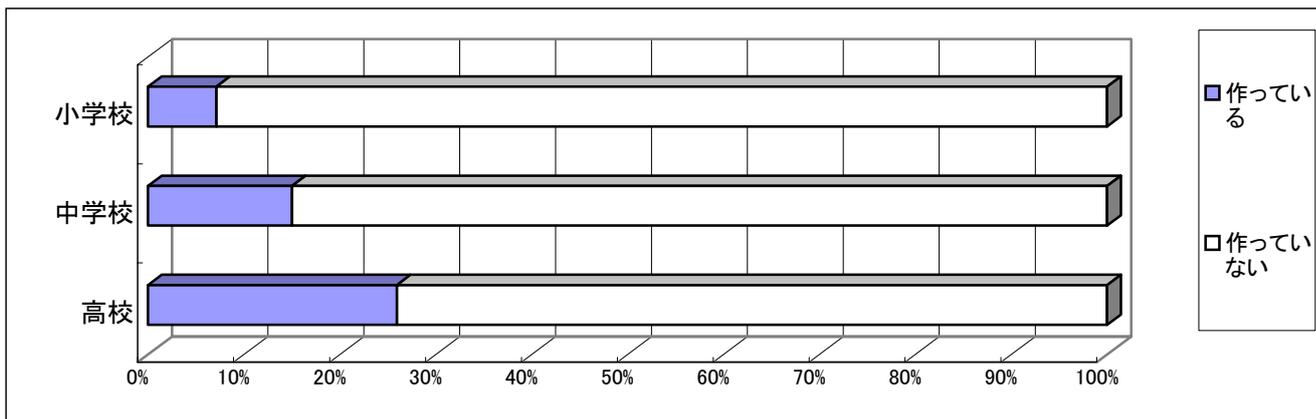
13.一日何時間パソコンを使用しますか



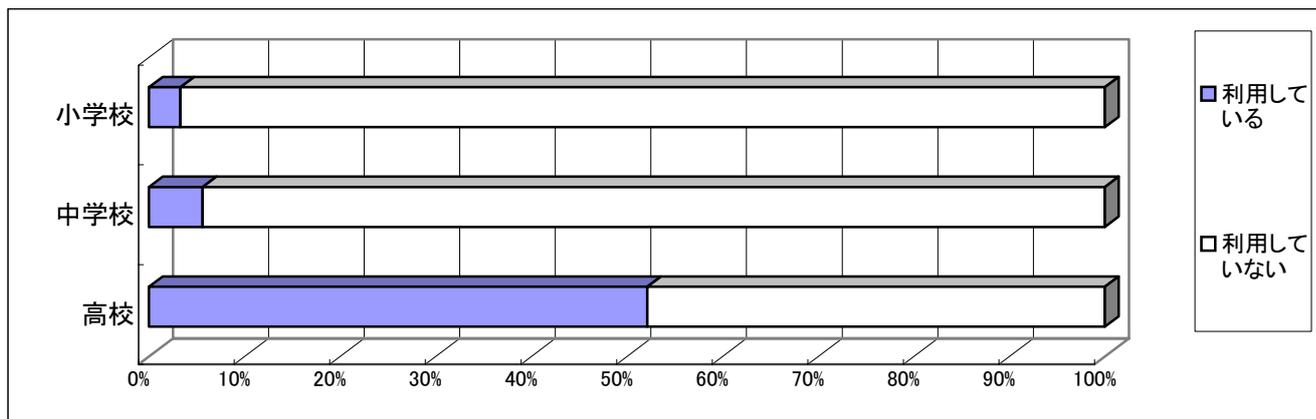
14.プロフを作っていますか



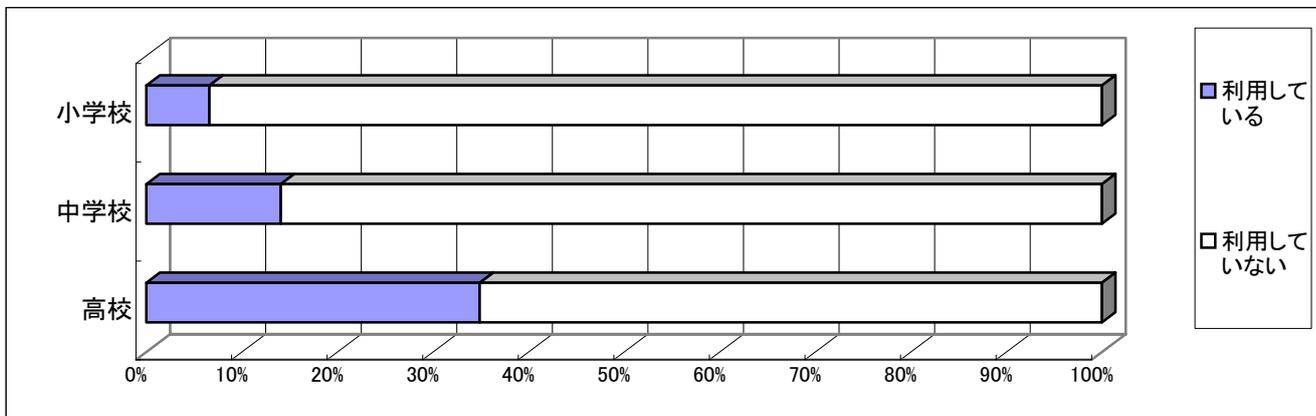
15. ブログを作っていますか



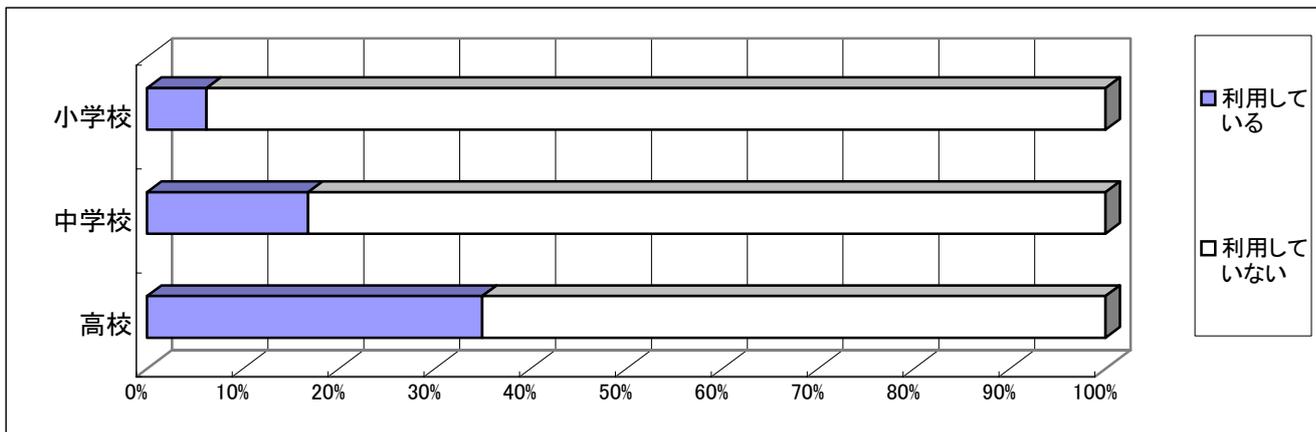
16. ミクシーを利用していますか



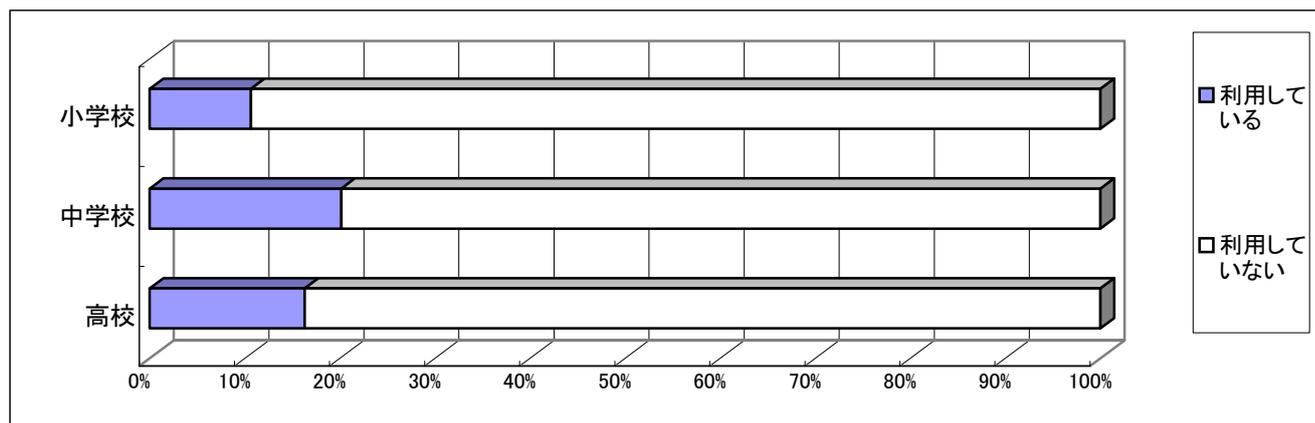
17. モバゲーを利用していますか



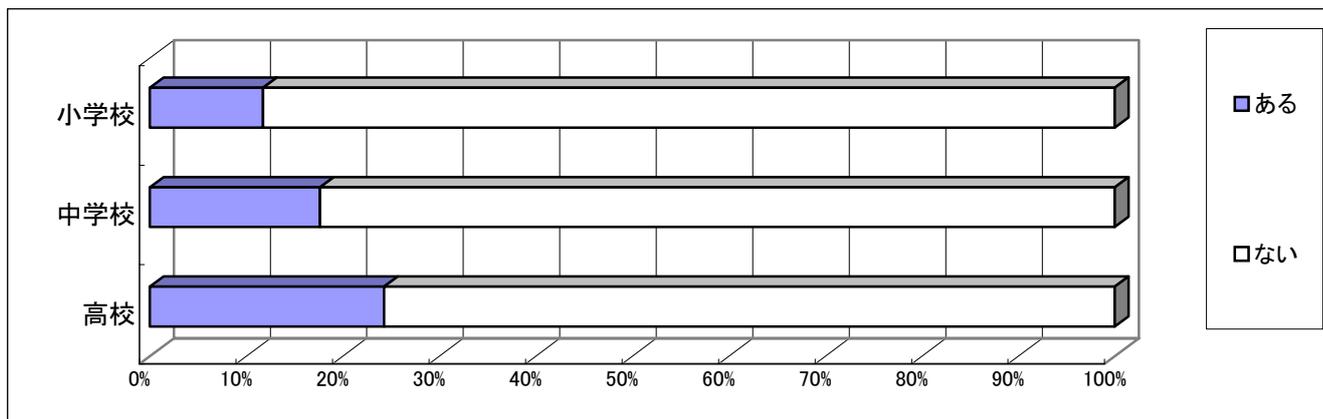
18. グリーを利用していますか



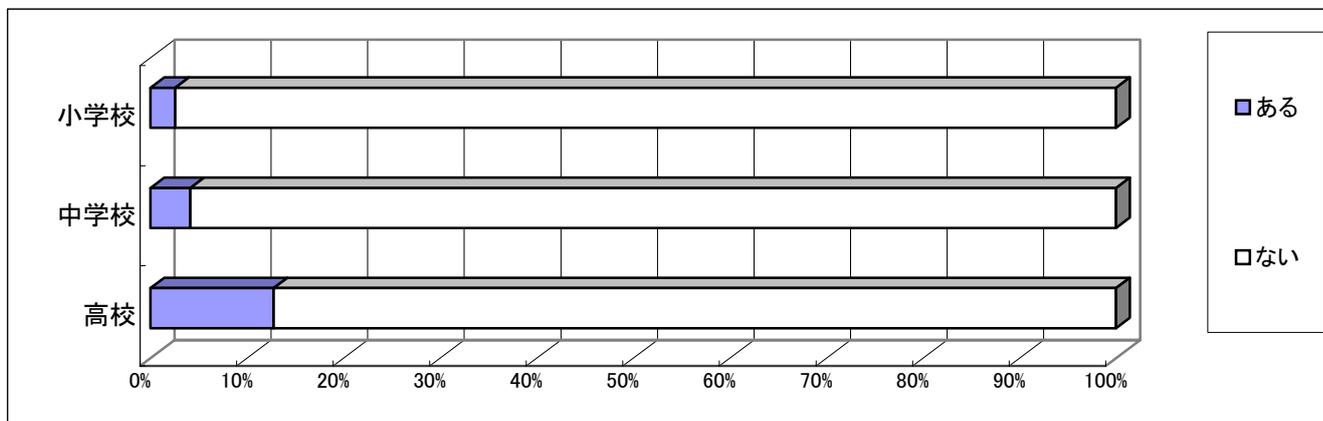
19.アミーバピグを利用していますか



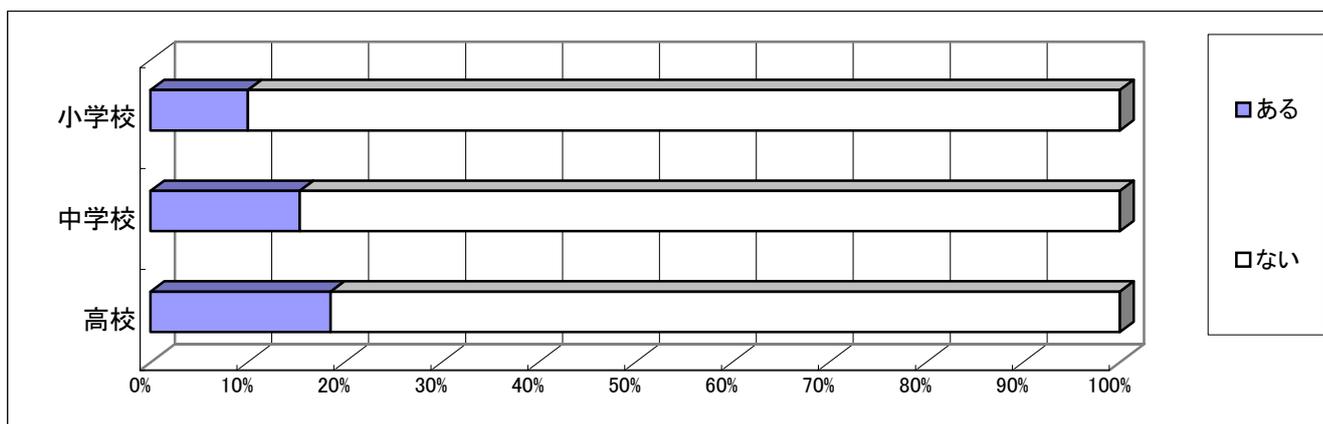
20.ネット上で知り合った人はいますか



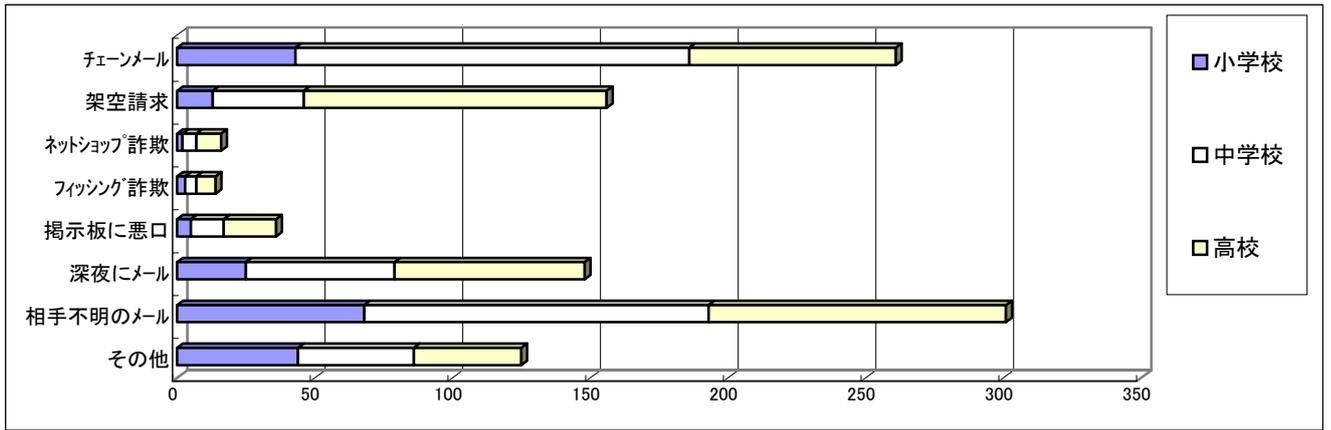
21.ネット上で知り合った人と実際に会ったことはありますか



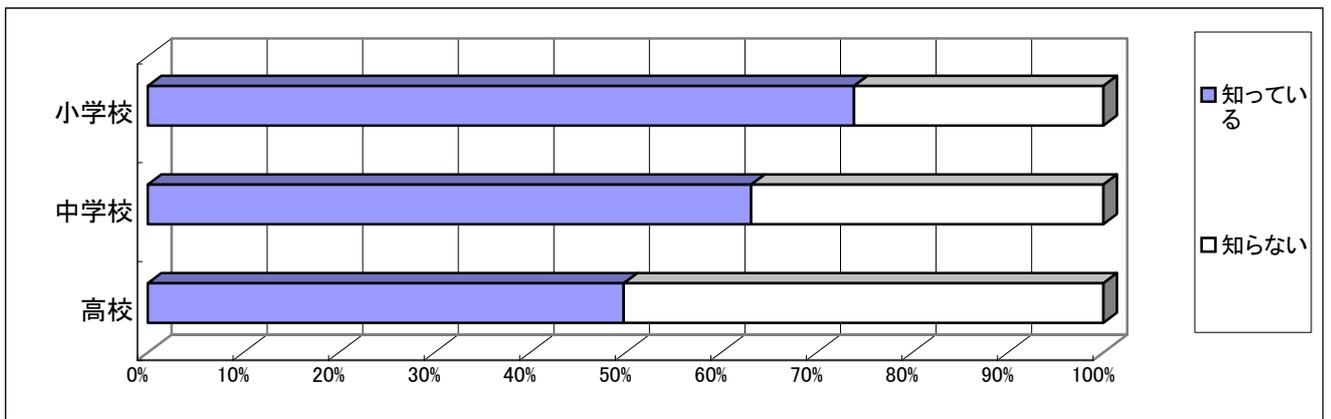
22.携帯電話やパソコンに関して何か被害や迷惑にあったことはありますか



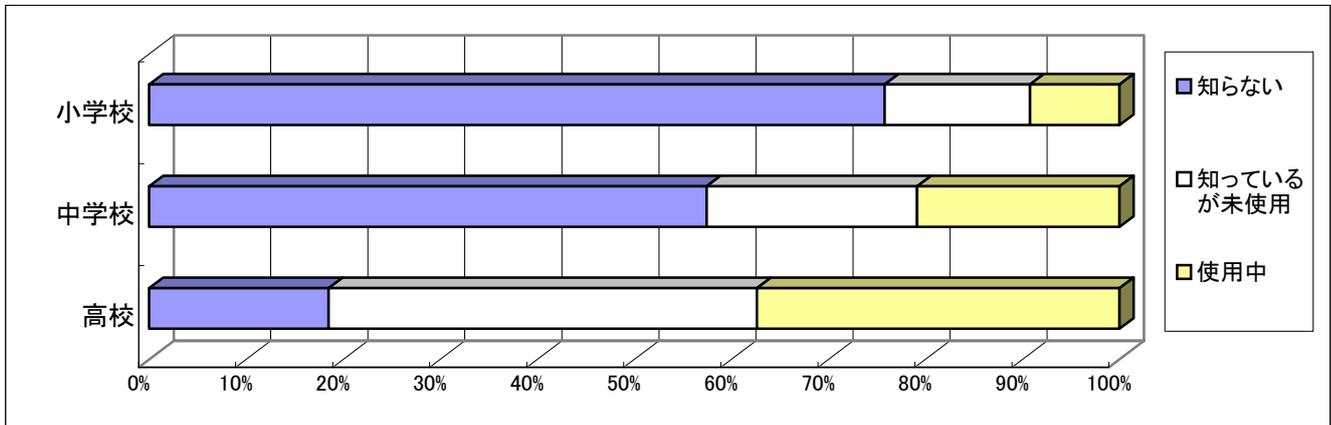
23.どんな被害にあいましたか



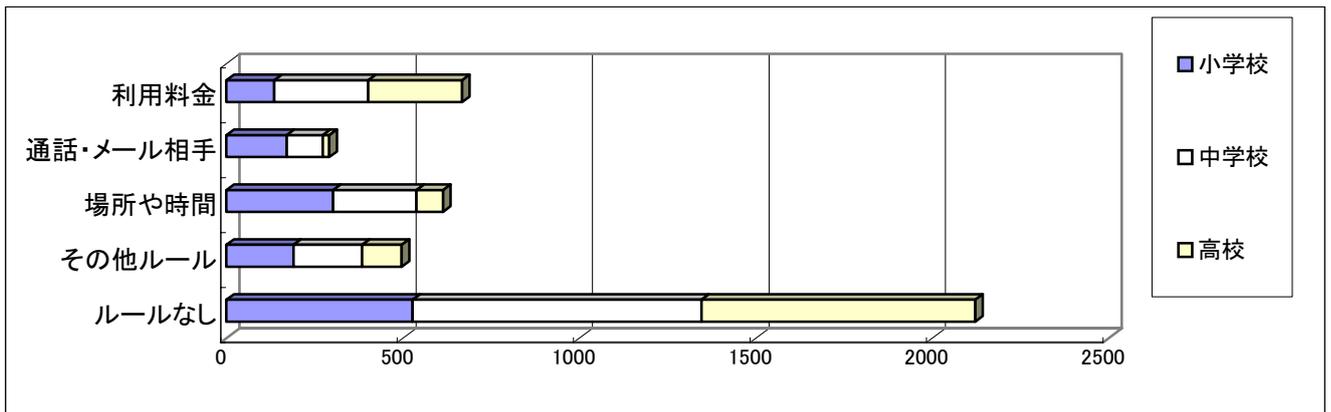
24.携帯電話やパソコンに関してあなたが被害にあったことを親は知っていますか



25.フィルタリングサービスについて



26.携帯電話・パソコン利用のルール



【調査結果から】(小学6年生・中学2年生・高校2年生)

今年度、質問内容を昨年まで30項目であったのを26項目に厳選した。また昨年度まで実施していたクロス集計は行ないませんでした。

1. 就寝時間では、小学生は「22時まで」には約71%（昨年70%，一昨年65%）が床についているが、「0時以降」就寝してる児童は約10%で昨年と変わらない。中学生は「23時まで」が約72%（昨年70%，一昨年66%）で、「0時以降」の就寝は約28%（昨年30%，一昨年34%）となり過去2回に比べ小中学生は早く就寝している傾向にある。
高校生についても、「0時以降」が約64%（昨年68%で一昨年77%）と2年連続で大きく下回った。
2. 勉強時間が「1時間未満」は、小学生では約52%（昨年63%，一昨年60%），中学生で約49%（昨年70%，一昨年74%），高校生で73%（昨年88%，一昨年78%）とどの学年でも過去2年において最小値を示しており，学習時間が増えていると思われる。
また「ほとんどしない」が小学生が約6%（昨年8%，一昨年8%），中学生が約15%（昨年28%，一昨年30%），高校生が約39%（昨年65%，一昨年40%）とここでも過去の最小値を記録している。
3. テレビについては、「2時間以上」が小学生で約47%（昨年43%），中学生で約43%（昨年50%），高校生は約29%（昨年30%）で，小学校が増加している。
4. ゲームについては、「ほとんどしない」と「30分未満」で小学生約58%（昨年51%），中学生で約60%（昨年55%），高校生でも約75%（昨年66%）とゲームに費やす時間は大幅に減少している。
5. 悩みや不安については，小学生では友人関係，中高生では進路での悩みがトップで，3年間変わっていない。
6. 今年度の「携帯電話の所持率」は，小学生約41%（昨年38%，一昨年38%），中学生約67%（昨年61%，一昨年67%），高校生約99%（昨年98%，一昨年96%）とすべての学年で昨年度を上回った。
7. 前回から「携帯電話をいつから持ち始めたか」の項目を入れました。その結果，今年度は小学生では「小6から」が一番で，前回の「小4から」を大きく上回りました。中学・高校生は，前回同様「中1から」が一番多い結果でした。小1から持ち始めた児童生徒は全体で約15%で前回同様でした。
8. 使用料については，今回「わからない」の項目を増やした結果，小学生では親が払っているケースが多く58%が「わからない」と回答した。小中学生は「5千円以内」の回答が，一番多く，高校生は「5000円～1万円以内」が一番であった。
9. 料金の支払いについては，どの学年も親が支払っているケースがほとんどで，高校生でも「自分が払っている」回答しているのは10%以下という結果だった。
10. メールのやりとりについては，携帯電話を持っているほとんどの児童生徒がやりとりをしており，小学生で80%，中学生で95%，高校生で98%である。

11-1～11-6.

メール相手については，どの学年も「同じ学校の同姓」が一番多く，「家族」が二番目，「学校外の同姓」と続き，「同じ学校の異性」「学校外の異性」とはあまりメール交換をしていないという結果となった。

12. 自宅でのパソコン利用については、「自分専用のパソコン使用」は小学生で約5%、中学生で約10%、高校生は約15%と前回と変わらない。
13. 1日のパソコン利用時間は、どの学年も利用時間は短く、「30未満」が一番で、小学生48%（昨年52%）、中学生36%（昨年32%）、高校生47%（昨年45%）となっている。
14. 今回から、「プロフ」「ブログ」など細かく項目を分け、利用の有無のみを回答してもらいました。
「プロフ」の開設については、小学生で約5%、中学生で約8%、高校生で約24%となり、主に前略プロフィールを使用している。
15. 「ブログ」の開設については、小学生で約5%、中学生で約12%、高校生で約24%となっている。
16. 「ミクシー」の利用については、小学生約3%、中学生約5%、高校生約50%となっており、高校生の利用が圧倒的に多かった。
17. 「モバゲー」の利用については、小学生約5%、中学生約11%、高校生約32%となった。
18. 「グリー」の利用については、小学生約5%、中学生約15%、高校生約32%となっており、無料ゲームサイトの利用も増えているようである。
19. 「アメーバピグ」の利用については、小学生約9%、中学生約18%、高校生約14%となっており、意外に多くの小中学生が利用していることがわかった。
- 20~21.
「ネット上で知り合った人がいるか」では、小学生約10%、中学生約15%、高校生約22%と回答し、その中で「実際に会ったことがある」と回答した児童・生徒は小学生2%、中学生4%、高校生10%と数名実際に会っていることがわかった。
- 22~24.
「被害や迷惑なことがあったか」の問いには、小学生約8%、中学生約13%、高校生約16%と回答し、被害項目では「相手不明のメール」がトップで、「チェーンメール」「架空請求」「深夜のメール」と続いている。小学生と高校生では「相手不明のメール」がトップで、中学生は「チェーンメール」がトップとなっている。
また、「被害を親が知っているか」には、小学生約71%、中学生約61%、高校生約48%が知っていると回答している。学年が進むにつれて、親に知らせていないケースが増加しているので注意していきたいものである。
25. フィルタリングサービスの利用については、使用中が小学生約12%（昨年8%）、中学生約23%（昨年22%）、高校生約40%（昨年28%）と利用率が向上している。
26. 携帯のルールについては、相変わらず「ルールなし」が半数以上を占めている。

【まとめ】

- * 規則正しい生活を送っている小中高校生が多いことが改めてうかがえた。
- * 携帯所持率については、下のような推移である。

	H 2 1	H 2 2	H 2 3
小 2	1 2 %	1 5 %	2 8 %
小 4	3 2 %	2 8 %	3 5 %
小 6	3 8 %	3 8 %	4 1 %
中 2	6 7 %	6 1 %	6 7 %
高 2	9 6 %	9 8 %	9 9 %

今回初めて、所持率が全学年で前回は上回った。特に小2では、13ポイントも上昇し、携帯所持の低年齢化は進んでいると思われる。今後の推移を見守っていきたい。

- * 持ちはじめの時期を前回から聞いているが、小学生は、前回「小4から」がトップであったが、今回は「小6から」がトップになった。
中高生は、前回同様「中1から」がトップであった。
- * プロフやブログなどについても、低年齢化の傾向は見られる。また、グリーやモバゲーといった無料ゲームサイトの利用やアメーバピグやミクシーといったサイトの利用についても今回明らかにできたことは、これからの指導の参考としたい。
- * フィルタリングサービスの加入は、法の改正により、新規所有者には義務化されてきているが、すでに持っている児童生徒への働きかけが必要と思われる。
- * 携帯電話の危険性については、数年前から問題にされ、各学校でも指導を繰り返しているが、あらゆる機会を通して、学年に応じた指導と継続的な取り組みが更に必要と思われる。また、児童・生徒のみならず保護者や地域にも積極的に働きかけることも必要だと考える。

今回の調査にご協力いただいた学校、児童・生徒のみなさん、本当にありがとうございました。